

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年4月1日(2021.4.1)

【公開番号】特開2019-24669(P2019-24669A)

【公開日】平成31年2月21日(2019.2.21)

【年通号数】公開・登録公報2019-007

【出願番号】特願2017-145001(P2017-145001)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年2月15日(2021.2.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の段階情報のうち何れか1の段階情報に対応する表示態様を表示可能な表示手段と、

その表示手段に表示されている前記表示態様を、異なる段階情報に対応する表示態様へと可変させることができ表示態様可変手段と、

前記表示態様を可変させるための可変演出を複数回実行可能な期間を少なくとも含む演出期間にて実行される期間演出を実行可能な期間演出実行手段と、を有した遊技機において、

前記演出期間のうち、少なくとも前記可変演出を実行可能な第1期間における第1期間演出の演出態様を設定可能な第1期間演出設定手段と、

前記演出期間のうち、前記第1期間よりも後であって、少なくとも前記可変演出を実行可能な第2期間における第2期間演出の演出態様を設定可能な第2期間演出設定手段と、

前記複数の段階情報のうち、第1段階情報から、その第1段階情報とは異なる第2段階情報へと可変される過程として、第1過程に対応する第1シナリオと、その第1過程とは異なる第2過程に対応する第2シナリオと、を少なくとも含む複数のシナリオが記憶されているシナリオ記憶手段と、

そのシナリオ記憶手段に記憶されている前記複数のシナリオの中から所定のシナリオを決定可能なシナリオ決定手段と、を有し、

前記第1期間演出設定手段は、前記シナリオ決定手段により決定された前記所定のシナリオに基づいて前記第1期間演出の演出態様を設定可能であり、

前記第2期間演出設定手段は、前記第1期間演出中に実行された前記可変演出によって表示された前記表示態様に対応した前記第2期間演出の演出態様を設定可能であり、

前記遊技機は、

前記第1シナリオが決定された場合と、前記第2シナリオが決定された場合とで、前記第1期間演出中に実行される前記可変演出の実行回数を異ならせることが可能であり、

1回の前記可変演出として、前記表示手段に表示されている特定の前記表示態様を第1表示態様へと可変させる第1可変演出と、前記特定の表示態様を前記第1表示態様とは対応する前記段階情報が異なる第2表示態様へと可変させる第2可変演出と、を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記期間演出に対応する音声を出力可能な手段を有するものであることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために本発明の遊技機は、複数の段階情報のうち何れか1の段階情報に対応する表示態様を表示可能な表示手段と、その表示手段に表示されている前記表示態様を、異なる段階情報に対応する表示態様へと可変させることができ可能な表示態様可変手段と、前記表示態様を可変させるための可変演出を複数回実行可能な期間を少なくとも含む演出期間にて実行される期間演出を実行可能な期間演出実行手段と、を有し、前記演出期間のうち、少なくとも前記可変演出を実行可能な第1期間における第1期間演出の演出態様を設定可能な第1期間演出設定手段と、前記演出期間のうち、前記第1期間よりも後であって、少なくとも前記可変演出を実行可能な第2期間における第2期間演出の演出態様を設定可能な第2期間演出設定手段と、前記複数の段階情報のうち、第1段階情報から、その第1段階情報とは異なる第2段階情報へと可変される過程として、第1過程に対応する第1シナリオと、その第1過程とは異なる第2過程に対応する第2シナリオと、を少なくとも含む複数のシナリオが記憶されているシナリオ記憶手段と、そのシナリオ記憶手段に記憶されている前記複数のシナリオの中から所定のシナリオを決定可能なシナリオ決定手段と、を有し、前記第1期間演出設定手段は、前記シナリオ決定手段により決定された前記所定のシナリオに基づいて前記第1期間演出の演出態様を設定可能であり、前記第2期間演出設定手段は、前記第1期間演出中に実行された前記可変演出によって表示された前記表示態様に対応した前記第2期間演出の演出態様を設定可能であり、前記遊技機は、前記第1シナリオが決定された場合と、前記第2シナリオが決定された場合とで、前記第1期間演出中に実行される前記可変演出の実行回数を異ならせることが可能であり、1回の前記可変演出として、前記表示手段に表示されている特定の前記表示態様を第1表示態様へと可変させる第1可変演出と、前記特定の表示態様を前記第1表示態様とは対応する前記段階情報が異なる第2表示態様へと可変させる第2可変演出と、を実行可能である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の遊技機によれば、複数の段階情報のうち何れか1の段階情報に対応する表示態様を表示可能な表示手段と、その表示手段に表示されている前記表示態様を、異なる段階情報に対応する表示態様へと可変させることができ可能な表示態様可変手段と、前記表示態様を可変させるための可変演出を複数回実行可能な期間を少なくとも含む演出期間にて実行される期間演出を実行可能な期間演出実行手段と、を有し、前記演出期間のうち、少なくとも前記可変演出を実行可能な第1期間における第1期間演出の演出態様を設定可能な第1期間演出設定手段と、前記演出期間のうち、前記第1期間よりも後であって、少なくとも前記可変演出を実行可能な第2期間における第2期間演出の演出態様を設定可能な第2期間演出設定手段と、前記複数の段階情報のうち、第1段階情報から、その第1段階情報とは異なる第2段階情報へと可変される過程として、第1過程に対応する第1シナリオと、その第1過程とは異なる第2過程に対応する第2シナリオと、を少なくとも含む複数のシナリオが記憶されているシナリオ記憶手段と、そのシナリオ記憶手段に記憶されている

前記複数のシナリオの中から所定のシナリオを決定可能なシナリオ決定手段と、を有し、前記第1期間演出設定手段は、前記シナリオ決定手段により決定された前記所定のシナリオに基づいて前記第1期間演出の演出態様を設定可能であり、前記第2期間演出設定手段は、前記第1期間演出中に実行された前記可変演出によって表示された前記表示態様に対応した前記第2期間演出の演出態様を設定可能であり、前記遊技機は、前記第1シナリオが決定された場合と、前記第2シナリオが決定された場合とで、前記第1期間演出中に実行される前記可変演出の実行回数を異ならせることが可能であり、1回の前記可変演出として、前記表示手段に表示されている特定の前記表示態様を第1表示態様へと可変させる第1可変演出と、前記特定の表示態様を前記第1表示態様とは対応する前記段階情報が異なる第2表示態様へと可変させる第2可変演出と、を実行可能である。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】1 3 9 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【1 3 9 2】

1 0	パチンコ機（遊技機）
1 1 3	音声ランプ制御装置 1 1 3（期間演出実行手段）
2 2 2 c a	得点付与シナリオ選択テーブル（シナリオ記憶手段）
<u>S</u> 2 8 5 3	第1期間演出設定手段
S 2 8 5 4	第2期間演出設定手段
S 7 0 0 8	<u>シナリオ決定手段</u>